

## 平成 30 年度 第 1 回射水市子ども・子育て会議

### 第 1 回射水市子ども施策推進委員会 議事要旨

- 1 開催日時 平成 30 年 11 月 16 日(金) 午後 7 時 00 分～午後 8 時 20 分
  - 2 開催場所 射水市役所本庁舎 3 階 会議室 302
  - 3 出席者
    - (1) 子ども・子育て会議委員  
石津委員(会長)、櫻野委員(副会長)、成田委員、上田委員、宮田委員、中島委員、土合委員、小川委員、立浪委員、森田委員、二川委員、前川委員
    - (2) 当局  
福祉保健部長、福祉保健部次長、子育て支援課長、保健センター所長、学校教育課長、生涯学習・スポーツ課長、子育て支援課職員 3 名、保健センター職員 1 名、生涯学習・スポーツ課職員 2 名
  - 4 欠席者 明橋委員、清水委員、石黒委員、佐野委員、武部委員
- 

#### 会議次第

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 委員及び事務局紹介
- 4 正副会長の選出
- 5 議 事
  - (1)(仮称)第 2 次射水市子どもに関する施策推進計画について
  - (2)第二期射水市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について
  - (3)小杉東部保育園、あおい幼稚園及び第三あおい幼稚園の認定こども園化について
  - (4)その他
- 6 閉 会

## 議事要旨

### (1) (仮称) 第2次射水市子どもに関する施策推進計画について

- (委員) 目標値が複数あるが、富山県は一般事業主行動計画を重視している。一般事業主行動計画を策定する企業目標値である80%は、どの程度の規模の企業の数値か。
- (事務局) 従業員101人以上の企業で一般事業主行動計画を策定した場合には、税制優遇措置を受けることができる。また富山県は、平成29年度に、30人以上100人以下の企業で一般事業主行動計画を策定することを条例で定めた。税制優遇措置等の機運も高まったことから、策定企業の割合が高くなっていると把握している。
- (会長) 計画の(仮称)を取ることにについて、ご賛同いただけるか。
- (各委員) 承認

### (2) 第二期射水市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について

- (委員) 来年度実施予定である3才以上児の幼児教育無償化について、無償化によるニーズの変化等の設問を調査票に組み入れた方がよいと思うが。
- (事務局) 幼児教育の無償化については、他市の例も参考にして、設問を検討したい。

### (3) 小杉東部保育園、あおい幼稚園及び第三あおい幼稚園の認定こども園化について

質疑無し

### (4) その他

- (委員) 射水市として、病児保育を拡充する計画はあるか。また、朝は元気であったが、途中で病気になった場合についての対策等について伺いたい。
- (事務局) 市としても病児保育のニーズが多いことは理解しており、今年度、射水おおぞら保育園では病児保育室を新築し、利用定員を2人から5人に増員した。今後の拡充については、利用状況をみて検討していきたい。
- また、保育園に通っている最中に体調不良になったお子さんについては、体調不良児対応型病児保育で対応している。
- (会長) 射水市子どもに関する施策推進計画の事業成果の個別目標に「子どもの権利について知っている、聞いたことがある子どもの割合」という項目があるが、知っているというレベルもいろいろだと思うが、実際に学校では、どのような教育をされているのか。主体的に行動できるようなことをされているのか。

(副会長) 学校により違いはあるだろうが、よく行われている取組としては、12月に全国的に行われる人権週間において、「子どもの権利条約」について理解する時間を確保し、学級活動の時間等で学習している。

また、道徳科で人権に関する教材を使用したり、子どもたち主体の委員会活動で、人権集会のような取組をすることで、子どもの権利や人権について意識を高める機会を設けている。